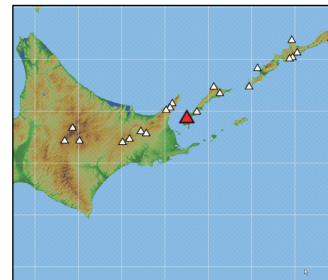


(110. 泊山)

110. 泊山^{とまりやま} Tomariyama (国後島)

北緯 43° 50′ 38″ 東経 145° 30′ 16″ 標高 535m (独自に計測)



カルデラ縁より望む一菱内湖(カルデラ湖)と後カルデラ溶岩ドーム
南東側から 2007年10月10日 中川光弘撮影

概要

カルデラの内に溶岩ドーム、爆裂火口、温泉湖、噴気孔などがある。安山岩、玄武岩(SiO₂量は56.6~69.6 wt.%)。噴気活動をしている。別名 Golovnin(ゴロブニン)。

地勢図

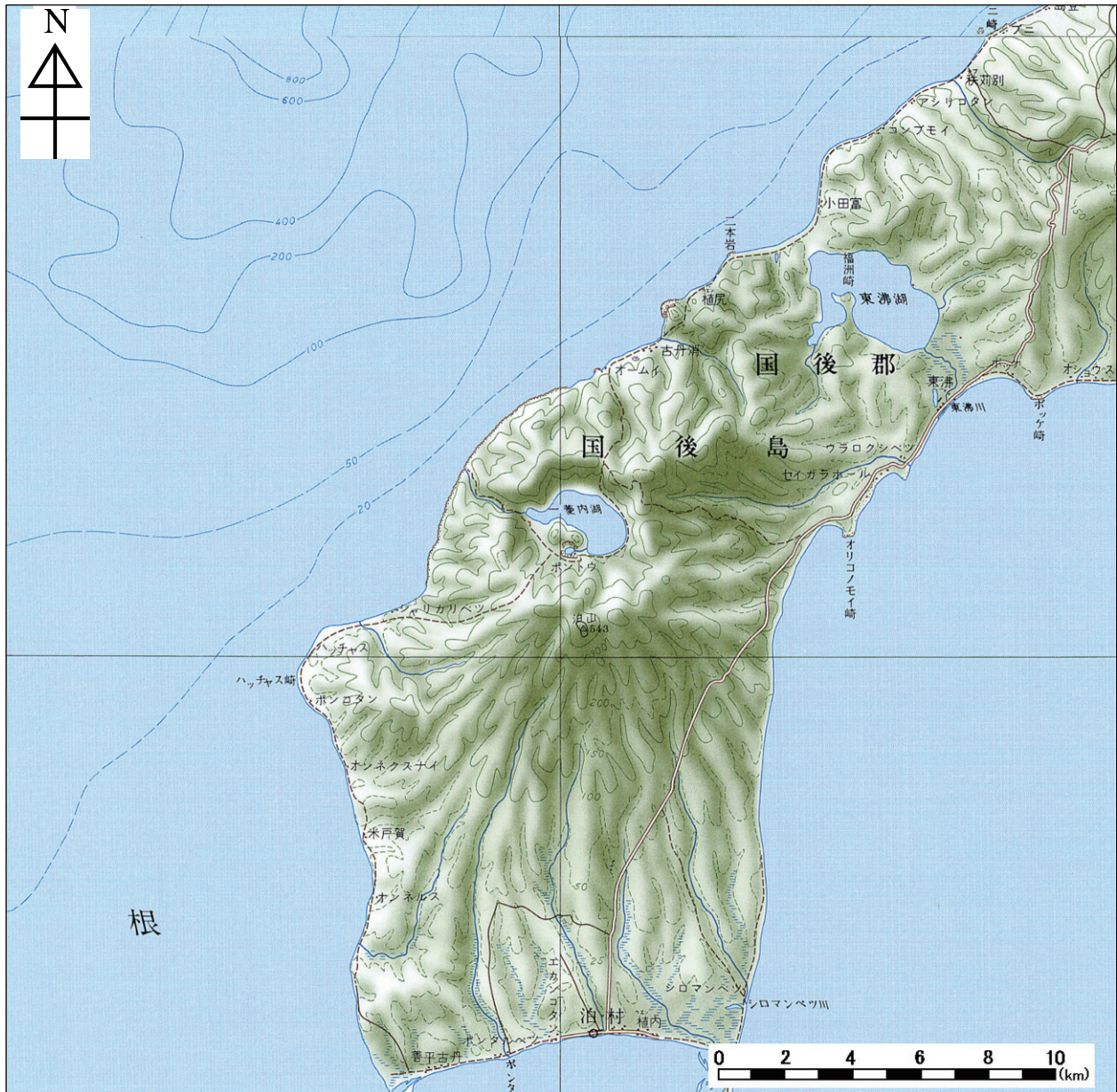


図 110-1 泊山の地勢
 国土地理院発行の 20 万分の 1 地勢図(標津、知床岬)

噴火活動史

・有史以降の火山活動(▲は噴火年を示す)

ポントウ火口の形成年代として、水蒸気噴火堆積物直下の土壌から 880 cal. yBP の放射性炭素年代が得られている (Razzhigaeva and Ganzey, 2006)。

年代	現象	活動経過・被害状況等
▲1948(昭和 23)年	噴火	

近年の火山活動

ルルイ岳 地震活動を参照。

関連する主な気象官署

機関・部署名	所在地	電話番号
気象庁地震火山部火山課	東京都千代田区大手町 1-3-4	03-3212-8341
札幌火山監視・情報センター	(札幌管区気象台)札幌市中央区北 2 条西 18 丁目 2	011-611-2421
釧路地方気象台	釧路市幸町 10 丁目 3 番地 釧路地方合同庁舎 9 階	0154-31-5145

引用文献

- Gorshkov, G. S. (1970) Volcanism and the upper mantle: investigations in the Kurile Island Arc. Plenum Press New York-London, 385.
- Razzhigaeva, N. G. and Ganzey, L. A. (2006) Sedimentary environments on islands in Pleistocene-Holocene. Dal'nauka, Vladivostok, pp. 364.